

令和2年度実施予定事業の主なもの



古都のむこう 魅力のふるさと

- ① 竹の径整備事業
- ② 旧上田家住宅整備事業
- ③ 和紙の特別展・国際シンポジウム事業
- ④ 地域観光人材育成事業
- ⑤ 歴史文化交流センター活用事業
- ⑥ 向日市観光交流センター事業

令和2年度実施予定事業 ①

事業名	竹の径整備事業
歴史的風致維持向上計画での位置付け	歴史的風致維持向上施設の整備、管理に関する事業名等 7 竹の径景観保全事業
概要 竹の径において、竹垣と案内看板の一体的整備を行い、美しい竹林景観を維持するとともに、観光資源としての活用を図ります。 令和2年度の事業内容 ○竹の径保全整備工事 整備延長 約300m ○竹の径案内看板作製 竹の径全体マップ、竹垣種類説明看板を作製、設置  竹の径の竹垣(整備後)  竹垣種類説明看板(更新前)	

令和2年度実施予定事業 ②

事業名	旧上田家住宅整備事業
歴史的風致維持向上計画での位置付け	歴史的風致維持向上施設の整備、管理に関する事業名等 12 歴史文化交流拠点整備事業
概要 国登録有形文化財旧上田家住宅の適切な保存と活用を図るため、整備を行います。 令和2年度の事業内容 旧上田家住宅を適切に活用するため、必要な備品等を整備します。  整備地	

令和2年度実施予定事業 ③

事業名	和紙の特別展・国際シンポジウム開催事業
歴史的風致維持向上計画での位置付け	歴史的風致維持向上施設の整備、管理に関する事業名等 18 向日市文化資料館企画展実施事業
概要 市歴史まちづくりの中核拠点である向日市文化資料館において、長岡京出土考古資料の常設展示とあわせて、本市の歴史と文化に関するさまざまな情報をわかりやすく提供することで、市民が歴史に親しむ機会の拡大につなげます。 令和2年度の事業内容 英文学者である寿岳文章と妻しづが残した和紙文化研究の業績を紹介する特別展を開催するとともに、特別展開催期間中に海外の手漉き紙研究者を招き、紙関連の国際シンポジウムを開催します。 寿岳文章・静子『紙漉村旅日記』	

令和2年度実施予定事業 ④

事業名	地域観光人材育成事業
歴史的風致維持向上計画での位置付け	歴史的風致維持向上施設の整備、管理に関する事業名等 23 地域歴史ボランティア養成事業
概要 本市の歴史・文化資源を説明案内する人材を養成するため、「むこう観光スタートアップ講座」を行います。 令和2年度の事業内容 令和元年度に引き続き、「経営」の視点を持ち観光によるまちづくりを目指すマネジメントコースと、プロのガイド養成を目的とするガイドコースのカリキュラムを実施します。 令和元年度実施 「むこう観光スタートアップ講座」の様子	

令和2年度実施予定事業 ⑤

事業名	歴史文化交流センター活用事業
歴史的風致維持向上計画での位置付け	歴史的風致維持向上施設の整備、管理に関する事業名等 関連事業

概要

センター内の展示物をテーマにしたPRイベントや同センターを経由するまちあるきを実施することで、市民の歴史や文化に関する知識や興味を深める機会とします。

令和2年度の事業内容

①歴史文化交流事業「ふるさと発見 土器どきDAY」(令和2年夏実施予定)
センターに展示されている土器の公開入替えや土器づくり体験等を実施します。

②向日市歴史まちあるき事業
講師の案内を聞きながら市内を歩いて巡ります。



令和元年度実施
「ふるさと発見 土器どきDAY」



令和元年度実施
「なんとなくがおもしろ ぶら〜り向日」



令和2年度実施予定事業 ⑥

事業名	向日市観光交流センター事業
歴史的風致維持向上計画での位置付け	歴史的風致維持向上施設の整備、管理に関する事業名等 関連事業

概要

向日市の歴史・文化資源を活かした市民、来訪者の交流拠点として、JR向日町駅周辺に観光交流センターを整備します。

令和2年度の事業内容

令和元年度に引き続き整備工事を進めるとともに、施設に集客を図り、収益を上げることが出来る事業者を選定します。

事業地：JR向日町駅周辺(向日市寺戸町瓜生地内 ほか)

敷地面積：1,620.90㎡

延べ床面積：356.07㎡

施設構成：1階 観光情報提供スペース
特産品展示、販売スペース
飲食物提供スペース

2階 地域交流スペース

附帯施設 自動車駐車場、観光バス駐車場、自転車駐輪場
バイク置き場

